

雑木蝶

三宮ゆきお後援会

北本市西高尾1-259
TEL.FAX.048-592-1376
http://happy-kitamoto.com/sangu/



三宮ゆきお

昭和26年 新潟県柏崎市西山町生まれ
平成 7年 北本市教育委員会市史編さん室長 辞職
平成 7年 北本市議会議員初当選
平成28~29年度 北本市議会議長
令和元年4月 北本市長選初当選

討議資料

昨年5月1日、皆さまのご支援により、市長に就任し、早くも一年が過ぎました。

この間、公約の実現、継続事業の見直しを含め行政運営に全力投球してまいりました。また、たくさんのイベントに出させていただき、たくさんの団体、個人の皆様に会わせていただきました。心より感謝申し上げます。

この一年間、大変大きな出来事がありました。

「新型コロナウイルス」 緊急事態宣言！

令和2年に入り、全く思いもよらぬ天災「新型コロナウイルス」の世界同時大発生です。

中国武漢市での患者発生拡大を受け、本市では1月31日(金)夕刻、県内で一番早く「新型コロナウイルス危機対策会議」を立ち上げました。現時点で判明していることを共有し、全庁的に対応するためでした。

約1か月後の2月28日(金)には、ついに公共施設の閉鎖に踏み切り学校も休校となりました。

3月を経て、4月に入り、世界的な猛威は一向に収まらず、4月7日、17時過ぎ、首相による「緊急事態宣言」が首都圏に発令されました。埼玉県も宣言都市に指定されました。

北本市としては、県の宣言前の7日、16時過ぎ市民の皆様への不安解消や感染防止の体制強化のために「新型コロナウイルス危機対策本部」を立ち上げました。

その様な中、4月16日全国一斉に「緊急事態宣言」が発令されました。そして、4月24日(金)ついに北本市でも、新型コロナウイルスの陽性者1名(20代の女性)が確認されました。一例目となります。一日も早い回復をお祈りいたします。

終息の長期化が予測される中、令和2年度予算の組み直しを含め、皆様の不安解消のため、職員一丸となり、様々な事に取り組んでおります。これからも、皆さまの声をしっかりと受け止め、責任ある行政運営に努めてまいります。

困っている市民に

手を差し伸べるのが

行政の使命・役割

別に、国・県の補正予算(一律10万円配布等)措置への対応も準備中!

市単独緊急補正予算! (案)

1 市民生活への緊急支援 1,787万円

A 児童扶養手当の上乗せ 1,128万円

4月時点の児童扶養手当対象者 子ども564人

・ 子ども一人当たり+2万円→ 必要経費=1,128万円

B 融資枠の拡大 659万円

個人事業主の事業所家賃の緊急支援

・ 預託金1億円×1/20 =500万円

・ 利子補給1億円×1.59%=159万円

2 子どもの学習支援 5,173万7千円

- ・ タブレット 4万5,000円×1,000台=4,500万円
※GIGAスクール補助金の対象外分
- ・ 動画作成経費100万円

B 課題図書配布、読書感想文募集事業 573万7千円

- ・ 図書代1,200円/2冊×4,270人×1.1=563万7千円
- ・ 記念品代 10万円

3 感染症対策の徹底 1,208万7千円

- ・ マスク3千円×2000箱×1.1=660万円 ※50枚/箱
- ・ 消毒液1万円×500箱×1.1=550万円 ※2ℓ/本
- ・ 体温計1万円×20本×1.1=22万円
- ・ 防護服20万円×2箱×1.1=550万円 ※50枚/箱

関東地方を襲った台風19号!

令和元年10月12日の夜半に関東地方を台風19号が襲いました。私も初めて、庁舎内で朝をむかえました。職員の統率された行動と手際の良さには感謝の気持ちでいっぱいでした。

幸い、本市は近隣他市に比べて、大宮台地の最高峰(標高32m)という地の利もあり被害が少なく済みました。安全安心のまちが証明された瞬間でもありました。余談ですが、1か月後に荒川上流事務所の所長さんが訪ねて来られ、二瀬ダムの放流のお話をされて帰りました。実は、23時頃にはダムは貯水の限界を超えたそうです。しかし、翌日の天候を判断しストップをかけたというお話でした。

私が、「もしあの時放流されていたなら、荒川本流の堤が決壊し、三市(鴻巣・北本・吉見)のごみ処理施設が浸水したかもしれなかったですよ」と、地図で位置を示しながらお話をすると大変びっくりされていました。本当にギリギリの中での攻防でした。



16時頃、吉見町民の避難状況! (北本中にて説明を聴く)

一数年おきに起こる荒川の洪水一

【台風19号の自主避難者】令和元年10月12日

北本市	: 147人(吉見町43人・鴻巣市3人避難含)
鴻巣市	: 2,638人
桶川市	: 293人
吉見町	: 2,240人
川島町	: 2,900人

実は、地震でも近隣市町村に比べ震度が大変低いことが、データで証明されている関東でも際立つ安全・安心なまち(基盤の堅い)です。

市町村	震度3以上回数	震度4以上回数	震度5弱以上回数
北本市	32	4	1
上尾市	45	6	1
鴻巣市	71	10	2
桶川市	46	6	1
さいたま市(大宮区)	67	16	1

過去10年間震度3以上回数(2009年11月~2019年11月) 出典:気象庁震度データベース

「三市のごみ処分場」建設計画白紙！

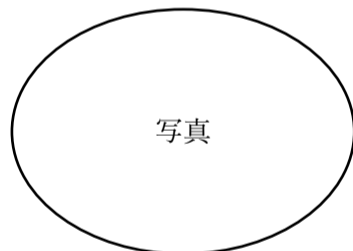
「三市のごみ処分場」の建設計画の白紙が、12月12日の夕刻の三市の正副管理者会議(行田、鴻巣、北本)で事実上決まりました。

当日、私も苦渋の決断をしました。建設地は、これまで6年間の経緯からして致し方ないとして、総事業費(ランニングコスト含)の614億円の見直しは断固譲れないとして臨みました。

しかしながら、行田、鴻巣両正副管理者の考え方の相違による溝は、最初から埋められないものがありました。行田市長は、行田市小針に造るという公約で当選してきましたし、さらには、ごみの分別方法が行田と鴻巣、北本とは全く違います。

なぜ、ゴミの分別方法をこれまでの6年間議論してこなかったのか、それによっては、炉の方式にも違いが出ます。施設建設金額にも、大きな違いがあります。事務局からは、最後まで処理方式は示されませんでした。三市の市民の皆様や、議員の皆様の疑問、鴻巣市安養寺の新施設建設地の土地選定経過の疑問も解決されませんでした。

今後、本市と致しましては、二度とこのようなことが起きないように、現施設の延命化はもとより「ゴミは資源」という考え方も含め、あらゆる可能性を調査することといたしました。今、その準備中です。



三宮ゆきお

10のお約束!

美しい景観・風景・風土に出合うまちづくり (景観十年 風景百年 風土千年)

1 女性・子ども・若者1億円プロジェクト

(既存のプロジェクトへスライド+SDGs施策「持続可能なまちづくり」へ)

庁内の若手職員により現在取り組んでいる、シティプロモーション施策にスライド! +新たにSDGs施策[持続可能なまちづくり]を追加します。

北本市の誇るべきもの(自然・歴史・地理・民俗)を磨き上げていくまちづくりであり、女性・若者をターゲット(20代~40代)とする「&グリーン」施策です。1億円を生み出す施策であり、ばらまく施策ではありません!

2 南部新駅、圏央道・上尾道路沿線開発のあらゆる調査を実施

(現在取組み中)

調査報告書受領後、速やかに実施の可能性を検討します。都市マスタープラン、第五次総振等とのすり合わせ、新たな委託の可能性の検討です!

3 子どもの命・学びの権利を守る「教育改革市民会議」(仮称)の設置(今後の検討課題)

国連児童憲章等を検討し、北本版ローカルルールの制定を目指すためのツールとしての「教育改革市民会議」の設置です。併せ、子どもの貧困対策も含めます。

4 「子どもの本のまちづくり」の推進(子ども図書館にて新規取組み)

近隣で、唯一児童館、子ども図書館のあるまちの強みで他市との差別化をはかることが目的です。現在、子ども図書館にて取組み中です。

お話を小学生だけから、未就学児まで対象を広げる取組み。また、学習指導要領の改訂に併せ、英語に関する本、プログラミングに関する本の拡充等の取組みetc。

5 高齢者(特に一人暮らしの方)・障害のある方の元気の出る居場所づくり全市50か所(今後の検討課題)

既存の居場所のサービス拡充だけではなく、スーパーや個人商店の中への設置も検討します。

6 デマンドバスの利用エリアの拡大(隣接市町の医療機関)

(鴻巣・桶川実施済み他)

埼玉脳神経外科病院(鴻巣市)埼玉県中央病院(桶川市)への拡大運行を実施しました。

7 駅東口広場の利便性向上のため歩道部分の屋根かけ(今後検討)

駅東口ロータリー(ワコーレバス停付近)の屋根かけを優先します。西口ロータリーイベント広場の見直しも含めます。(常設イベント他)

8 市街地の中の緑の保全(宮内緑地等)(実施済み他)

宮内緑地は公園として利用していただいています。今後は生産緑地の解消をにらみ、速やかに全ての計画の見直しをします。「緑の基本計画」の見直し、併せ、市街化調整区域の緑の保全も検討します。「トカイナカ条例」(仮称)の制定も検討します!

9 芸術文化と雑木林・里山をコラボした史跡回遊路の整備とは

(現在取組み中)

緑被率50%を武器に、県内外他市との差別化です。石戸宿「お茶御殿」(徳川家康・秀忠・家光)の早急な学術発掘をして、首都圏初の「森林セラピーロード」をリンクさせます。株式会社「モンベル」等との包括連携協定(主に非常時におけるキャンプ用品の利用等防災協定)を睨み、今からアイデア出しと磨き上げをします。



10 北本の暮らしの原点、「デーノタメ遺跡」の国史跡化(現在検討中)

任期中の、「デーノタメ遺跡」の国史跡化をめざしています!北本は、「縄文時代の一時期、日本(世界)一人口密度が高かった」の仮説の速やかな検証をいたします。日本考古学協会から国の史跡への要請が昨年12月にありました。

